
帝人フロンティア、松山市に自動車向け補強材工場

Edited By LogisticsToday On 2018/05/15

帝人フロンティア（大阪市北区）は、帝人グループ国内最大の事業所「松山事業所内」（愛媛県松山市）に、アラミドを中心とする高機能素材を使用した自動車向けシングルコード（ゴム補強材）の生産工場を新設し、14日から操業を開始した。この工場ではシングルコードの生産を担うとともに、研究開発拠点としての機能も果たす。

すでにゴム資材分野向けの製品を生産しているテイジン・FRA・タイヤコード（タイランド）、テイジン・コード（タイランド）、関西資材、中国・タイの提携企業による生産に加え、今回松山事業所に新設する工場が操業開始することにより、日本・アジア・中国地域での自動車ゴム資材分野の供給体制が整った。

帝人グループは、注力分野の1つとして「モビリティ」を掲げており、成長地域である中国、ASEANでの事業拡大を目指して、グローバルで自動車向けゴム資材、内装資材、安全資材の最適生産・販売体制構築を進めている。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/316491>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.